



Motorcycle Federation of Japan
FIM/FIM ASIA affiliated federation



平成27年8月10日

平成27年8月24日（改定）

MFJ公認競技主催者およびエントラント 各位

一般財団法人

日本モーターサイクルスポーツ協会

ロードレース委員会

2015 国内競技規則書 競技運営規則の変更について改定版

2015年度 国内競技規則書 付則5の全日本ロードレース選手権大会特別規則のセーフティーオフィサー規則を下記のとおり変更致します。

改定箇所は、「28 ペナルティーポイント」規則改定を追加。

該当規則：付則5 全日本ロードレース選手権大会 特別規則

27 MFJセーフティーオフィサーの義務と権限および28 ペナルティーポイント（p115）

変更点：27-3-11の削除および27-4項の追加とおよび28項

規則文：

27 MFJセーフティーオフィサー（MFJSO）の義務と権限

27-3 MFJSOは、以下の項目についてMFJ国内競技規則および大会特別規則に従い、競技監督に対し提言を含め協議対応を行う。

~~27-3-11 ペナルティーポイントの付与に関する判定とポイント管理~~

27-4 MFJSOは、以下の項目についてMFJ国内競技規則および大会特別規則に従い、判断判定することができる。

27-4-1 ペナルティーポイントの判定と付与およびポイント管理

28 ペナルティーポイント

観客に対し、魅力的なレースの展開、選手にとってすべてのモーターサイクルレースの模範となるスポーツマンシップの構築と高い安全性の確保とレース運営を目的とする。

全日本選手権ロードレースの~~レースディレクション~~は、円滑な運営、選手（間）の危険な行為、

…以下 省略…

・このポイントは、~~セーフティーオフィサーレースディレクション~~の聴聞を経て決定される

改定の目的：

ペナルティーポイントの決定は、レースディレクション（競技監督とセーフティーオフィサーで構成）で科すことになっているが、今回の改定により、罰則とペナルティポイントの決定権限を分離し、全日本選手権シリーズを転戦するセーフティーオフィサーの選任業務として決定・管理権限を持たせる。

補足：

- ・ペナルティーポイントの積算表は、各大会の掲示板に公示される。
- ・ペナルティーポイントが発生した場合、リザルトに記載される。

（リザルトに間に合わない場合は、公式通知発表）

以上